

楽も、あるいは清元、長唄など三味線音楽、さらには平家物語や義経記などの古典文学、歴史や伝統文化全般まで興味が広がってゆきます。好きな歌舞伎からさまざまに世界へ枝葉が伸び、学ぶ楽しさを覚えてゆくようになりました。

挙句は素晴らしい日本の伝統芸能を伝える仕事につきたい。舞台中継で歌舞伎の魅力を語りたい：結局、日本の放送局でそれを担っていたのがNHKでしたので、アウンサーになつて専門性を高めたいと願い、受験、採用されアウンサーデビュー。幸い数多くの伝統文化の番組を通じて名人、達人から教えることができることができました。さらに全国の祭礼、郷土芸能、地域文化に触れることもでき、都会の舞台だけでなく農村や地方に伝承されている芸能文化を数多く取材し今も全国各地のみなさんと交流が続いています。

今回、御地、掛川市で歌舞伎セミナーの開催、ありがたく思っています。なにより生の歌舞伎に親しんでほしいと念じています。文化会館は演劇、音楽だけでなく、数多くの催しを市民に提供しています。これが、わたしの少年時代の体験と同様、年齢に関係なく最高のものに自分のふるさとで出えるチャンスを与えてくれているのです。

いまの時代は「いいものだからどうぞ」ではなく、より多くの市民の方にわかりやすくセミナーやワークショップ、ミニ講演会などを開き、催しに関心をもってもらえる試みを工夫すべきだと思いません。

わたしのモットーは「ちよつと難しいから面白い」です。伝統芸能を味わうには、鑑賞する側にも背伸びが必要です。簡単に楽しんで「はいおしまい。ああよかった」

ではありません。奥行きを深さを味わえるのが古典芸能。だから命脈を保って、繰り返し多くの観客が鑑賞し次の時代へと受け継いできたのです。ちよつと背伸びの「踏み台」「梯子」がわりに、私のセミナーをご利用ください。県内では静岡や浜松、富士といった各市では、10年来続いています。一風変わった「目で読み」「目で聴く」という体験型セミナーになっています。

わたしの大好きな華麗なる歌舞伎の世界。新しい出会いのための一歩。どうぞ踏み台に足をお進めください。

華麗なる歌舞伎の世界。

「ちよつと難しいから面白い」

葛西聖司さんプロフィール

NHKアナウンサーとして、さまざまな番組を担当してきた経験を生かし、歌舞伎など古典芸能の解説や講演、また日本伝統文化のセミナーなどを全国で展開。「文楽のツボ」「僕らの歌舞伎」「名セリフの力」など著書多数。
日本演劇協会会員(評論)早稲田大学公開講座、NHK文化センター、朝日カルチャーセンターなど講師

「目で読み」「目で聴く」

歌舞伎プレセミナー

9月23日(月・祝)の松竹大歌舞伎本公演に先駆けて、古典芸能解説の第一人者 葛西聖司氏が歌舞伎の基礎知識や上演演目の見どころを分かりやすく解説します。

日時 **8月31日(土)**
開場 13:30 開演 14:00

全席自由

料金 (前売) 一般 **700円** (当日) 一般 **900円**
高校生以下 **300円** ※当日券同額

※未就学児入場不可
※プレセミナーは当日受付にて駐車券(1時間分指定駐車場)進呈

会場 **美感ホール**

本公演チケット同時購入でプレセミナー料金がもっとお得に!

プレイガイド 美感ホール 文化会館シオーネ 生涯学習センター

チケット
好評発売中

(プレセミナー前売) 一般 **500円**
(プレセミナー当日) 一般 **700円** + 本公演チケット(一般シニアメンバーズ)

※セット券はメンバーズ先行発売、一般発売ともに窓口販売のみ。
※高校生以下のセット券はありません。